あまのいわとさろいてみらんね！ 天岩戸名所案内MAP

浅ヶ部へ
泉福寺
神楽尾
天鈿女像
岩戸坂弁財天・
岩戸坂トンネルを経て
R325へ(高森・熊本方面)
五ヶ村地区
天香具山
天岩戸木彫(神楽面)
温泉茶屋
天岩戸温泉
須佐之男命像
むすびカフェ
千人の蔵
神楽の館
トーホー美容室
Aコープ
岩戸保育園
理容末広
笹ノ戸地区
JA(ATM休日可)
役場出張所
岩戸小学校
カラオケ酒場
立路
駐在所
POLICE
矢野商店
白川歯科
宮町
さかえや
天の岩戸
緒方高千穂線
片桐電器
豊前屋(衣料品)
かねこ理容
美容久美子
手力男命像
ゲストハウスいわと
バギーレンタル
カフェよらんの
なかや食堂
天岩戸郵便局
田上薬店
魚繁
後藤等商店(家庭用品)
バイクの土持
高千穂タクシー
丸菊製菓
岩戸
みやこ堂(雑貨)
神茶家食堂
工藤みやげ店
丸菊土産品店
天照大神像
天岩戸神社
西本宮①
(徴古館・斎館・社務所)
天岩戸遥拝所
あまてらす(饅頭)
高千穂焼五峰窯
華幸望
みやげ品安河原
遊歩道
太鼓橋
岩戸中学校跡
アイショップ
天安河原
仰慕ケ窟
⑦
④鉾神社へ
上岩戸・尾平越へ
③落立神社へ
土呂久
土呂久川
春目橋
上(津)瀬橋
寺尾野へ
熊本方面へは行けません。
カーナビ誤表示に注意。
岩戸川
天岩戸
七本杉
遊歩道
天岩戸神社
東本宮②
(天岩戸大神宮)
石段(119段)
石畳
JA倉庫
神社下
天鈿女命像
神楽舞の像
天浮橋
岩戸橋
広域農道
才原
コインランドリー
民宿天和
佐藤医院(内科・小児科)
岩戸モータース
竹尾石油店
神楽酒造本社
大野原地区
天岩戸温泉入口
天岩戸直売所(野菜)
亀山城跡
亀山城橋
高千穂峡・R218へ
瀬織津姫
花旅館岩戸屋
JA-SS
製材所
岩神の館(下永の内公民館)
土持商店
速川橋
永の内
旧岩戸往還
下永の内地区
上岩戸
⑤二ツ嶽神社
⑨八大之宮
(馬生木八大龍王)へ
竜王入口
八大龍王水神⑧
(永の内)
上永の内地区
猿岳登山口
⑥石神神社へ
ふれあい四季彩館
(野方野公民館)
通行止
野方野地区
天の古道へ

天岩戸温泉

【泉質】単純温泉、低張性弱アルカリ
【料金】大人350円、70歳以上と中学生300円、小学生150円
【営業時間】午前10時から午後10時(受付9時半まで)
【休館日】毎週水曜日(祝日の場合は前日)
☎0982-74-8288

神楽尾

天岩戸付近を見下ろす尾根で、岩戸隠れの際に天鈿女命が舞った地と伝わっています。これが神楽舞と芸能の起源とされることから「神楽発祥の地」として記念碑などが建てられています。

天岩戸神社 西本宮

神話の中で天照大神様が隠れこもったとされる聖地・天岩戸を祀る神社です。川の対岸にある天岩戸そのものを御神体としているため、社殿には御神体を納める本殿がなく、拝殿のみの造りです。その背後には天岩戸を直接拝観するための「遥拝所」があり、社務所に申し込めば神職に案内してもらえます。

御神木【招霊木】は、神楽鈴の形をした実をつけます。
☎0982-74-8239

祭 •5月2-3日例大祭
•11月3日天岩戸夜神楽祭

天浮橋

岩戸川の中に張り出した岩により水面に不思議な影が映ったり、浮き沈みする橋のように見えたといい、神話に登場する橋の名で呼ばれました。

天岩戸神社 東本宮(天岩戸大神宮)

天岩戸から出て来られた天照大神様が最初に鎮座された地と伝わり、天照大神様をお祀りしています。天岩戸地域の信仰の中心で、西本宮で授与される神札にも東本宮の別名「天岩戸大神宮」の銘があります。社殿の裏手の御神木の根元に泉が湧き、その奥の森は遊歩道を除き禁足地となっています。西本宮前から徒歩5分ほど。

祭 •9月22-23日 例大祭

八大龍王水神(永の内)

古くは「いご様」の名で信仰されてきた水神様です。その名は8体の龍神たちに由来し、さらに1.5kmほど先の馬生木集落にある八大之宮と対をなすと言われます。境内には泉が湧き、水神としてだけでなく、勝負事や商売の神様としても信仰を集めています。

天安河原

天照大神様が天岩戸にお隠れになられた際、困った八百万の神々が話し合いをされた地と伝わっています。岩戸川の岸の一角で、その中程にある洞窟「仰慕ケ窟」には人々が願いを込めた石積みが並んでいます。参道にかかる太鼓橋付近は顕著なパワースポットとして有名になりました。西本宮裏門から徒歩10～15分ほど。

天岩戸神社 公式サイト

鳥居	天岩戸神社駐車場	茶店・軽食
神像など	公共の駐車場	宿泊施設
神話史跡	土産物店	ガソリンスタンド
御神水	酒類販売店	タクシー
御神木	食堂	食料品・雑貨店
wi-Fi	公衆トイレ	バス停

作成：天岩戸まちづくりの会 ☎090-7466-8181(栗原)
平成28年2月発行
★この地図は(一社)高千穂町観光協会からの助成を受けて発行しました。